

平沢小学校・院内小学校 統合準備委員会第2回教育部会 議事録

1. 会議概要

日 時：令和8年8月6日(木) 15:00～16:30

場 所：平沢小学校 校長室

参加者：にかほ市教育委員会教育総務課、にかほ市教育委員会学校教育課、院内小学校、平沢小学校（両校長、各委員）

2. 前回までの協議内容の確認と進捗状況について

(1) 肢体不自由児学級創設に向けて

【特別支援学級の整備】

- ・ミーティングルーム等の転用に伴う環境整備として、ロッカーや棚の設置、歴代校長写真の移設およびスチールラックの新設などを予定している。
- ・現段階では、9月補正予算で設計委託料を要求している状態であり、具体的な改修工事は設計完了後となる。
- ・ミーティングルームの代替教室は、第一音楽室、視聴覚室などを候補として校内で検討する。

【バリアフリー化と安全対策】

- ・衝突防止用のコーナーガードやクッションテープ（黄色など視認性の高い色）を、段差や柱の角などの危険箇所に設置する。
- ・玄関スロープの設置案については、給食室脇の屋外ポーチ部分へ設置する方向で調整を進めている。ただし、冬季の凍結による転倒リスクや、コンクリート部分との接続性・耐久性等、安全面での懸念事項についても引き続き検討を要する。
- ・玄関前の階段及び屋内の段差については、既存の足台を使うものとする。

(2) 老朽化対策と環境整備

- ・屋外遊具に関して、すべり台は老朽化が進み、危険な状態であるため、撤去する方針で合意した。一方、雲梯についてはそばにあるコンクリート部分への安全対策をするか、移設する方向で進めていく。
- ・ランドセルロッカーの更新については、低学年用だけでも更新したい。
- ・調理室（給食室）へのエアコン設置についても、9月補正予算にて設計委託料を要求している状況である。
- ・職員玄関のオートロック修繕に関し、業者より防寒対策を兼ねた設置案が提示されたが、隙間風や運用面の課題があるため、引き続き調整を行う。

3. 教育課程等、学校行事、交流学习に関すること

(1) 令和8年度の平沢小・院内小の交流学习について

統合に向けた児童間の円滑な関係構築を図るため、各学年で以下の通り合同行事や交流学习を計画している。

- ・1年生：9月30日に「鍵盤ハーモニカ講習会」を合同で実施する予定。
- ・2年生：10月19日に高齢者を招いた「昔遊び交流会（むらすぎ学園）」を平沢小にて開催予定。
- ・3年生：「リコーダー講習会」の合同実施に向け、現在日程および調整を進めている。
- ・4年生：お互いの作品（ポップ作りなど）を交換し、鑑賞し合う形での交流学习を実施する。
- ・5年生：郷土の偉人である白瀬矗に関する学習を通じた交流を計画中。具体的な交流アプローチについては、総合的な学習の時間を活用し、児童主体でアイデアを出し合う方向で検討している。
- ・6年生：中学校での体験入学（入学説明会）の機会を活用し、中学生を交えた交流の場とする方針である。

4. 施設備品、施設整備に関すること

(1) 院内小からの文書・物品およびその保管場所について

【公文書の保管と金庫の移設】

- ・院内小（旧釜ヶ台小、小出小を含む）の永年保存文書（学校沿革誌、卒業者台帳など）および長期保存文書（指導要録など）の平沢小での保管場所について協議した。保管ラックについては予算措置が必要である。
- ・これらの保管に使用している大型の縦長金庫を院内小から平沢小へ移設する予定であるが、相当な重量物であるため専門業者による運搬が必要となり、予算措置が必要である。

【歴史資料・文化財等の取り扱い】

- ・歴代校長写真については、既存の額装のまま全てを移設・掲示するにはスペースの確保が困難である。対応策として、写真をデータ化し1枚のパネルに集約する案や、アルバム等へ再編成して保管する案などが提示されており、最適な保存・掲示方法について引き続き協議する。
- ・絵画、書、彫刻等の寄贈品については、学校独自の判断による廃棄は控えるべきとの認識で一致した。今後は市教育委員会と連携の上、公民館等の地域施設への移管や再利用の可能性を探りつつ、計画的かつ慎重に物品のリストアップと選別を進めることとする。
- ・創立記念誌や歴代卒業アルバムなどの歴史的資料についても、保管場所（プラネタリウム室、資料室など）の確保に努めるとともに、真に必要なものと不要なものの精査を両校で進める。